

小・中学校給食費の支援 (アレルギー等児童生徒への弁当代補助、長期欠席者への支援を含む)

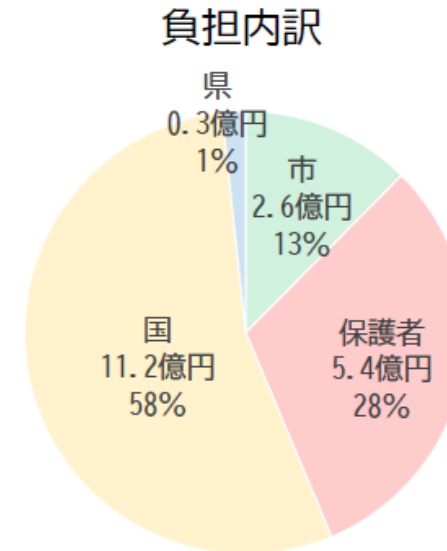
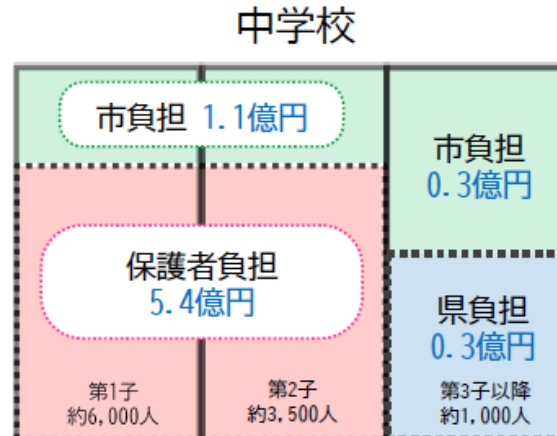
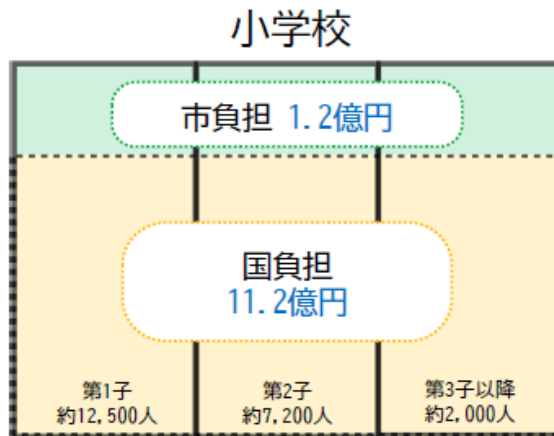
【支援内容】 保護者の負担軽減を図るため、市立小・中学校に通う児童生徒の学校給食費に対し支援を行う。
(弁当持参者、長期欠席者への支援を含む)

小学校……全員全額無償化

中学校……第1子・第2子：年間最大11,000円相当額を減額
第3子以降：全額無償化

【対象者】 市立小・中学校に在籍している児童生徒 (小学生：約21,700人、中学生：約10,500人)

【予算額】 一般財源額：2億6,935万5千円



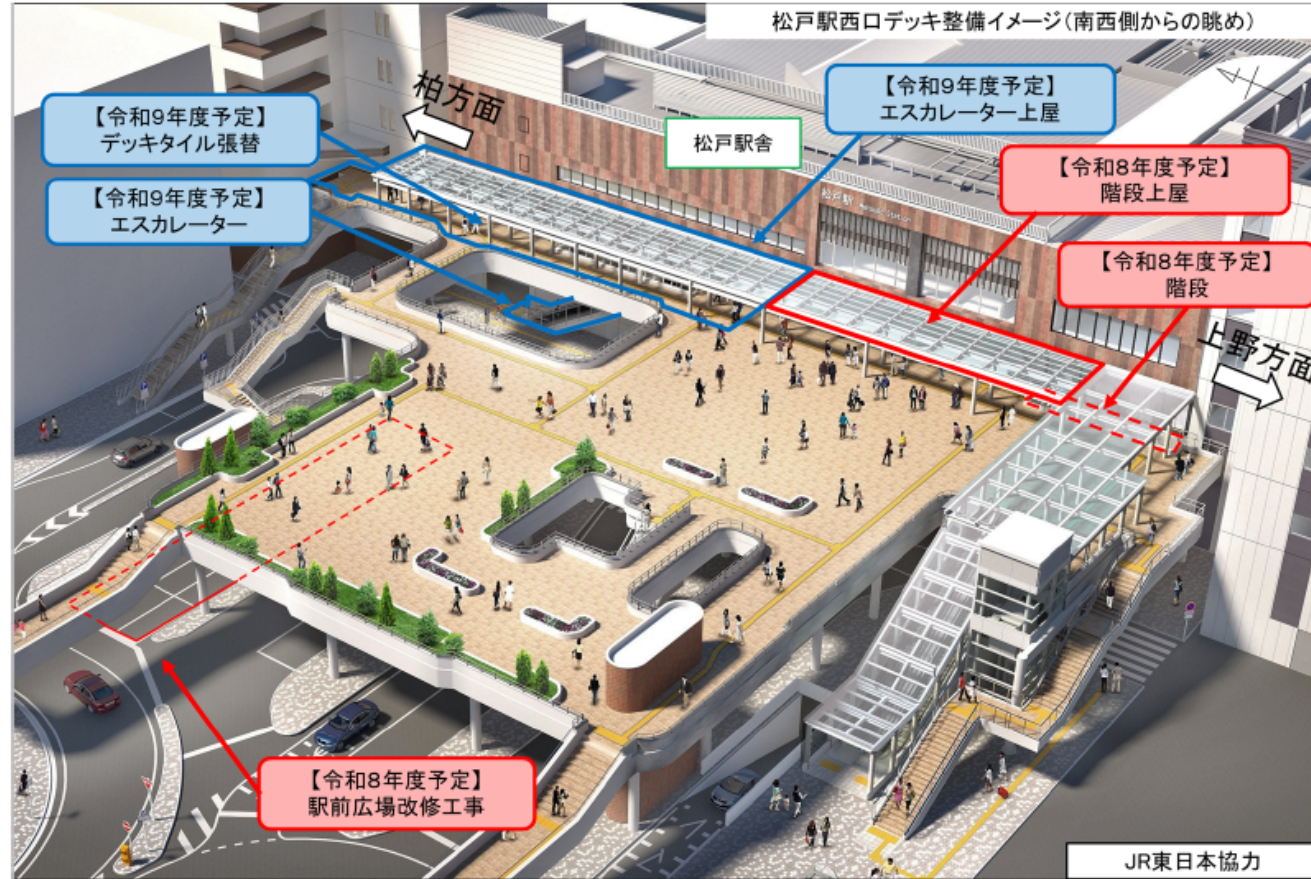
③まちの再生・リニューアルに関する予算

(1) 松戸駅周辺地区のまちづくり

②松戸駅改良工事に伴う駅周辺整備

令和8年度予算額：5億4,067万6千円

松戸駅改良工事に伴う駅周辺整備業務



※現時点での完成イメージであり、変更となる可能性があります

松戸駅西口において、JR東日本及び京成電鉄の松戸駅改良工事に伴い、デッキ及び駅前広場の改良工事を実施しております。

令和7年度から令和9年度にかけて、新設エスカレーター、新設階段等の整備及び関連工事を進めており、令和8年度においては、新設階段の施工が主な工事となります。

松戸駅周辺施設等整備事業

(継続費：令和8年度分)

松戸駅西口デッキ改良工事及び
工事監理 3億4,617万6千円

松戸駅周辺施設等整備業務

松戸駅西口駅前広場改修工事及び
基礎工事負担金等 1億9,450万円

出典：松戸市定例記者会見資料 令和8年2月13日

③まちの再生・リニューアルに関する予算
(2) 北小金駅周辺地区のまちづくり

令和8年度予算額：10億9,720万円

北小金駅周辺地区の整備を進めます

① 北小金駅南口東地区市街地再開発事業

防災性・安全性の向上、まちの快適さ・暮らしやすさの向上を図るため、北小金駅南口東地区市街地再開発組合により市街地再開発事業が進められています。

令和8年度は、同組合が施設建築物の建設工事に着手することから、これを補助します。

●市街地再開発事業補助金及び公共施設管理者負担金

10億6,620万円

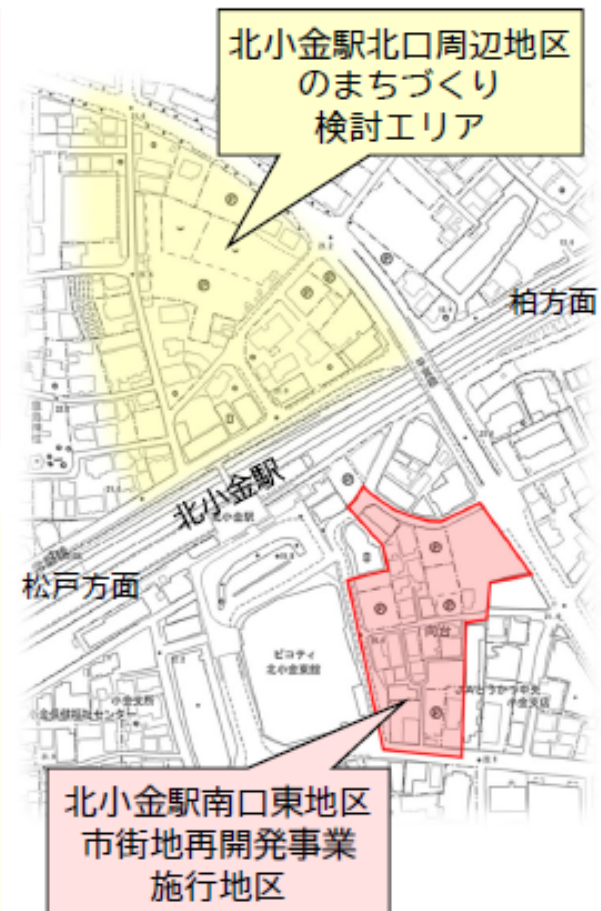
② 北小金駅北口周辺地区のまちづくり関連事業

駅前の狭あい道路や歩行者の安全性などの改善や交通利便性の向上を図るとともに、土地の健全な高度利用の促進とあわせて、参道入口にふさわしいまちづくりを目指します。

令和8年度は、地権者の合意形成や公共施設の整備にあたり交通量などの必要な調査を実施するものです。

●合意形成支援等検討委託・公共施設配置検討等委託

3,100万円



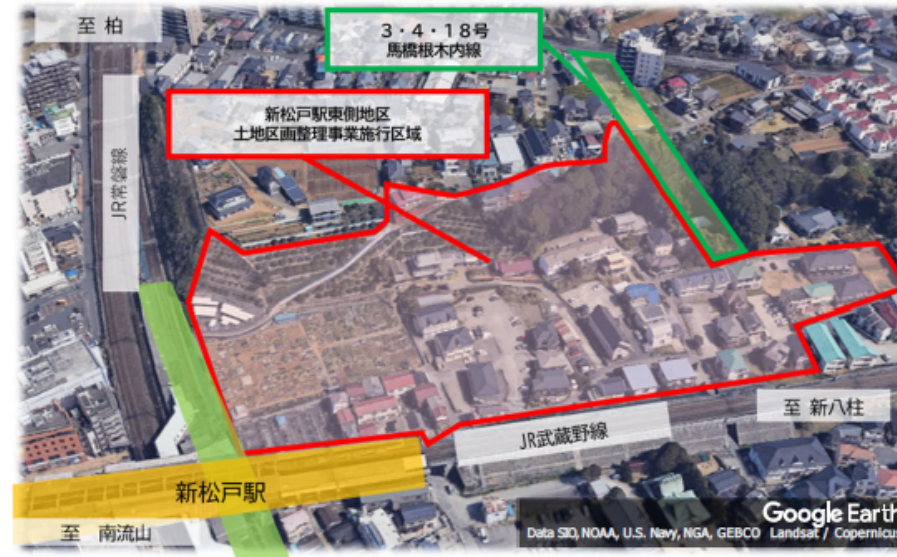
出典：松戸市定例記者会見資料 令和8年2月13日

③まちの再生・リニューアルに関する予算
(3) 新松戸駅東側地区のまちづくり

令和8年度予算額：8億1,728万4千円

新松戸駅東側のまちづくりを推進します

新松戸駅東側地区における健全な市街地の形成と地区の課題である狭あい道路の解消、駅前広場や下水道・斜面緑地の整備などを目的として、地域の皆様と共に土地区画整理事業を推進するため、必要な補償契約や設計、工事等を行います。



●新松戸駅東側地区土地区画整理事業（特別会計）

土地区画整理整備業務（移転補償費他） 8億550万3千円

土地区画整理基盤整備事業（土木工事・工事監理） 1,178万1千円

※継続費：令和8年度～14年度 全体事業費52億3,320万円（うち8年度 工事監理 1,178万1千円）

出典：松戸市定例記者会見資料 令和8年2月13日

③まちの再生・リニューアルに関する予算 (4) 常盤平地区のまちづくり

令和8年度予算額：7,480万円

常盤平地区のまちづくりを推進します

令和7年2月に策定した「常盤平地域のまちづくり方針」に基づき、地元住民やUR都市機構とともに、まちの再生に向けた検討を進めます。

まちづくりへの気運醸成を図るため、実証実験を通じた公共空間の利活用や地域に求められる機能などについて意見収集を行い、次期「まちづくり計画」へ反映していきます。

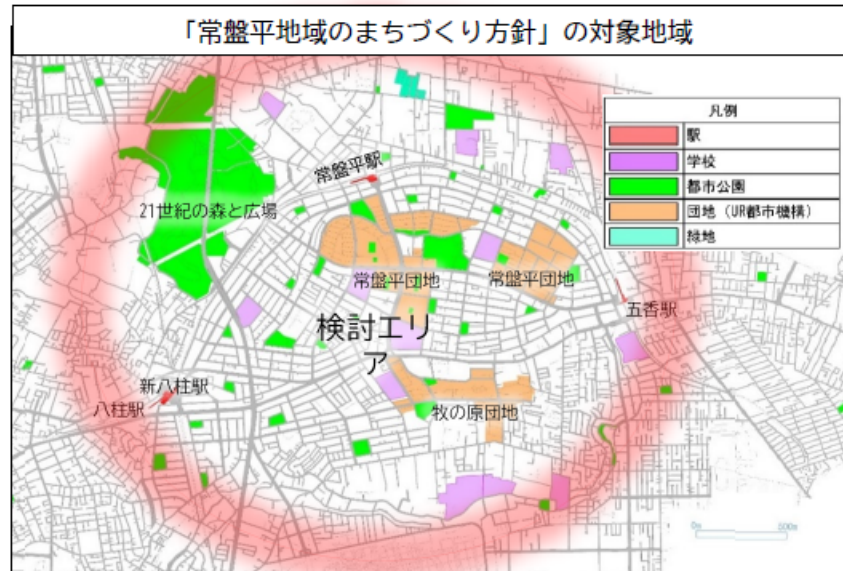
「21世紀の森と広場」及び常盤平駅周辺の公園において、パークPFI導入に向け、条件の整理に取り組みます。

●常盤平地域まちづくり関連経費 7,480万円

- ・まちづくり検討業務
- ・公園再整備等検討業務
- ・気運醸成業務

気運醸成業務の一環として、令和7年度から「常盤平SONOプロジェクト」が始動

実証実験の様子
(ときわだいらクリスマスガーデン)



目的：常盤平駅周辺地域の再生に向け、様々な活動やイベントを通じ、まちづくりの気運醸成を図ること



Photo by Yikin HYO
(けやき通りでの出店、作品展示)



Photo by Yikin HYO
(アンケートを行っているところ)

⑤防災・防犯・安全安心に関する予算

(2) 市営水道料金の一部減免 新規

令和8年度予算額：9,409万6千円

千葉県と連携して市営水道料金の一部を減免します

【減免対象】 主に一般家庭で使用されている小口径（13、20、25mm）の水道料金

【対象世帯数】 約 40,800世帯



【実施期間】 4か月（令和8年7月～10月検針分を予定）

【減免率】 20%

【予算額】 県交付金額 9,409万6千円
 （収入）給水収益△8,409万6千円
 （支出）システム改修等必要経費 1,000万円

【減免のイメージ】

（税込み）

世帯人数	2ヶ月の 使用水量 （目安）	2ヶ月の 水道料金※ （減免前）	2ヶ月の 水道料金※ （減免後）	2ヶ月の 減免額	4ヶ月の 減免額
 1人	16m ³	2,310円	1,848円	△ 462円	△ 924円
 2人	30m ³	4,510円	3,608円	△ 902円	△ 1,804円
 3人	40m ³	6,710円	5,368円	△ 1,342円	△ 2,684円

※ 減免のイメージの水道料金は、令和8年4月1日以降の料金表を用いて算定。

出典：松戸市定例記者会見資料 令和8年2月13日

⑤防災・防犯・安全安心に関する予算

(5) 松戸駅周辺等の客引き行為等の防止対策の推進

令和8年度予算額：4,867万1千円

松戸駅周辺等を安心して歩けるよう、引き続き警備員による街頭巡回を実施します

【客引き行為等対策 指導員・警備員配置比較】

【R7】

曜日		月	火	水	木	金	土	日・祝 祝前日
配置時間	指導員	15:15~ 22:00	15:15~ 22:00	16:15~ 22:00	15:15~ 22:00	15:15~ 22:00		
	警備員			16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00
松戸駅	西口デッキ エスカレー ター下	指導員	2名	2名			2名	
		警備員			4名	4名	4名	4名
	周辺全域	指導員	2名	2名	2名	2名		
八柱駅・新松戸駅		指導員			2名	2名		



【R8】

曜日		月	火	水	木	金	土	日・祝 祝前日
配置時間		16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00	16:00~ 23:00
松戸駅	西口デッキ エスカレー ター下	警備員	4名	4名	4名	4名	4名	4名
	周辺全域							
八柱駅・新松戸駅					2名	2名	2名	2名

●予算額 4,867万1千円

客引き行為等をさせない指導・監視・見守り体制を確立するため、警備体制を見直し、より一層市民が安心して松戸駅周辺等を利用できる環境を整備する。

⑥デジタル化・行財政改革・未来共創・魅力発信・環境に関する予算

(1) 市役所「デジタル改革」の推進

※県内初の取り組み事業

新規

令和8年度予算額：5,744万4千円

デジタル化の先にあるDXを推進し、より快適で豊かな社会の実現と新たな価値の創造を目指します

新規

1 松戸市役所専用アプリ「デジタルまつどポータル」を導入

予算額 660万円

様々なシステムやサービスを、市民の皆さまにわかりやすく、簡単に活用していただくため、スマートフォンの一つの画面でオンラインサービスをご案内する、松戸市役所専用アプリ「デジタルまつどポータル」の正式導入を開始します。
(令和7年度は実証構築を実施、令和8年度活用開始。)

新規

2 生成AI総合案内（チャットボット）を導入

県内初！

予算額 409万2千円

生成AIが、24時間365日、市民の皆さまのお問い合わせに幅広くお答えする「生成AI総合案内（チャットボット）」を導入します。生成AIが様々な情報を学習し、市民の皆さまからの問い合わせに、幅広く柔軟で正確な回答が可能となります。

拡充

3 松戸市版メタバース「メタまーつ」の機能を拡充

予算額 2,000万円

松戸市版メタバース「メタまーつ」の機能を拡充し、さらに分かりやすく、楽しい情報提供を進めます。令和8年度は、地形マップを活かした新たな行政サービス3~5業務を拡充し、仮想上のバーチャル市役所として成長させ、複数の行政サービスを「いつでも・どこでも」利用可能とします。

継続

4 書かない窓口システムの活用を推進

予算額 2,147万2千円

市民の皆さまとの接点となるフロントヤード改革をさらに進めるため、「書かない窓口」の継続した活用や機能改善を推進します。マイナンバーカード等の活用による申請書の記入省略や、システム間の連携による事務処理の迅速化により、窓口に来所した皆さまの、「書かない」「待たない」「回らない」を実現します。

継続

5 手続き案内ナビゲーションの活用を推進

予算額 528万円

市民の皆さまが、スマートフォンなどから簡単な質問に答えるだけで、最適な手続き方法や持ち物等をご案内する「手続き案内ナビゲーション」の活用と機能改善を推進します。仮庁舎移転への対応や、今後も拡充するオンライン申請やコンビニ交付などを適切にご案内することで、市民の皆さまへのサービス提供までの時間を短縮します。

⑥デジタル化・行財政改革・未来共創・魅力発信・環境に関する予算

(3) 各種証明書のコンビニ交付手数料の10円キャンペーンの実施 **新規**

令和8年度予算額：256万6千円

さらなる市民の利便性向上を目指し、令和8年7月から1年間「10円キャンペーン」を実施し、コンビニエンスストアでの交付を促進します

事業内容

所管	証明書の種類	コンビニ交付サービス手数料額		
		現在 (窓口交付と同じ)	改正後 令和8年7月1日～ 令和9年6月30日	改正後 令和9年7月1日以降
市民課	住民票	300円	10円	200円
	戸籍全部事項証明書(戸籍謄本)	450円	10円	350円
	戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)	450円	10円	350円
	戸籍の附票	300円	10円	200円
	印鑑登録証明書	300円	10円	200円
市民税課	住民税・森林環境税証明書	300円	10円	200円

効果・影響

- 市民の利便性向上
- 職員の負担軽減
- 手数料収入の減収

さらなる市民サービス向上の取り組み

- 窓口・電話の受付時間の短縮
(業務効率化の検討時間の確保など)
- 異動手続きの休日対応
(行政サービスセンターで月2回程度から実施)

予算額

- コンビニ交付運営団体への手数料：152万1千円
(コンビニ交付の件数増加に伴う手数料増加分)
- 各システムの料金設定変更業務委託料：104万5千円
(住基システム60万5千円、戸籍システム44万円)
※税システム49万5千円(別途)

出典：松戸市定例記者会見資料 令和8年2月13日